

機能的矯正装置「マルチファミリー」を用いた 早期初期矯正治療



不正咬合が発生する原因の一つとして口腔周囲筋の不調和が挙げられる。成長発育途中で不良習癖を改善できれば不正咬合の重篤化を予防し、便宜抜歯や骨切り手術を回避できる可能性が高くなるだけでなく、マルチブラケットなどの複雑な装置を用いた治療を行う必要がなくなる場合もある。また、不正咬合が存在する原因を無視して矯正治療を行っても予後が安定しない。

上顎前突症例では下顎骨の劣成長を認める場合が多いが、下顎骨の成長を正常な状態へ誘導する事は困難な場合が多く、放置されるケースも少なくない。本講演では、既成の機能的矯正装置「マルチファミリー」による下顎劣成長症例へのアプローチを、症例を通して詳しく紹介するほか、この秋に発売されたマルチ-P2のナローとワイドの2つの装置についても解説いたします。



日本歯科医師会
生涯研修事業認定研修会

- ◆ 日 時：2018年12月16日(日) 10:00~17:00
- ◆ 会 場：AP 大阪駅前梅田1丁目 APホール
大阪市北区梅田1-12-12 東京建物梅田ビル地下2F
- ◆ 定 員：70名 ◆ 参加費：歯科医師・歯科衛生士 23,760円 (昼食代、消費税を含む)
- ◆ 内 容
 - 早期初期治療のメリット
 - マルチファミリーの種類と特徴
 - 日本人患者への使用について
 - マルチファミリーの臨床・治療成功へのアプローチ
 - 鼻呼吸への誘導効果について
 - マーケティング的見地から考えたマルチファミリー



新発売 マルチ-P2

*この秋に発売されたマルチ-P2にはナローとワイドの2種類があり、ワイドは日本人患者に多くみられる歯列形態を基に新たに設計されています。



■ 講 師
金子 和之先生
歯学博士 日本矯正歯科学会認定医

● 略歴
平成12年 明海大学卒業
平成16年 徳島大学大学院修了(博士号取得(歯学))
平成16年 徳島大学医学部・歯学部附属病院医員
平成16年 徳島大学医学部・歯学部附属病院(矯正歯科)教員
平成19年 徳島大学医学部・歯学部附属病院(矯正歯科)助教
平成21年 かねこ矯正歯科 開院



■ 講 師
山木 貴子先生
歯学博士 日本矯正歯科学会認定医

● 略歴
平成12年 東京歯科大学卒業
平成15年 東京歯科大学歯科矯正学講座卒業後研修課程修了
平成19年 松本歯科大学大学院歯学独立研究科修了
平成19年 松本歯科大学総合歯科医学研究所 助教
平成20年 松本歯科大学病院口腔診断科 助教
平成21年 清水歯科医院 継承
平成25~28年 松本歯科大学博士研究員

● お申込み・お支払い ●

- JM Ortho ホームページの「セミナー案内」から「特定商取引についての表示」に同意の上、お申し込みと参加費の決済手続きを行って下さい。 <https://www.jmortho.co.jp/>
- お支払いは、クレジットカードによる一括払いのみにて承ります。
恐れ入りますが、それ以外のお支払い方法には対応いたしかねますので、予めご了承ください。
- ご利用可能なクレジットカードは VISA、MASTER、JCB、AMEX、Diners です。
- お申込み後に自動返信メールにて「セミナーお申込とクレジットカード決済手続き完了」の確認メールが届きますので、必ずご確認ください。
- 開催日の2週間前前に受講票及び詳細案内をお送り致します。



★携帯電話、スマートフォンからもお申込み、お支払いいただけます。

◆ お問い合わせ 株式会社 JM Ortho

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-2 御茶ノ水杏雲ビル14F TEL 03-5281-4711 FAX 03-5281-4716

主催 株式会社 JM Ortho